

いずみ野線 A 駅 (秋葉台公園東側付近) 周辺 まちづくりニュース

～いずみ野線延伸に向けた状況や地域のまちづくりについての情報発信～

平成 30 年 6 月発行

<発行・編集>

藤沢市都市計画課

・電話：0466-25-1111 (内線 4214)

・FAX：0466-50-8223

・電子メール：

fj-tosikei@city.fujisawa.lg.jp

Topics

今回のトピック

「いずみ野線 A 駅周辺まちづくり連絡会」第 2 回連絡会開催のご報告

第 2 回連絡会の主な内容

- 1) 地域の防犯や安全に関する活動を行う安全・安心ステーションについて
- 2) 地域の方々の移動手段の現状と利用転換について
- 3) 延伸への関心や期待を高めるためのアンケートの実施について

1) 地域の防犯や安全に関する活動を行う安全・安心ステーションについて

第 1 回の連絡会では、駅周辺への交番設置の要望についてご意見がありました。しかしながら、近年、県内においては、交番の新設が難しい状況にあります。そのような中で、安全で安心なまちづくりを目指す取組の 1 つとして、地域住民により防犯や見守りなどの活動を行う「安全・安心ステーション」があります。市内では、現在 6 地区に設置されており、自治会や防犯協会などが主体となって運営されています。

■安全・安心ステーションとは？

➤ 運営主体は？

- ・地区防犯協会や自治会、商店街により構成された運営委員会など

➤ どんなことをしているの？

- ・ステーションの開設
- ・こども 110 番への登録
- ・防犯パトロール活動
- ・児童生徒等の見守り活動
- ・防犯に関する情報交換、ネットワークづくり

➤ 市との関わりは？

- ・地域からの設置要望に対する開設に向けた支援や、家賃・活動費の一部補助

➤ どこに設置されているの？

- ・市内では、現在 6 地区に設置されています
 - ・鵜沼地区 ・村岡地区 ・湘南台地区
 - ・片瀬地区 ・長後地区 ・御所見地区

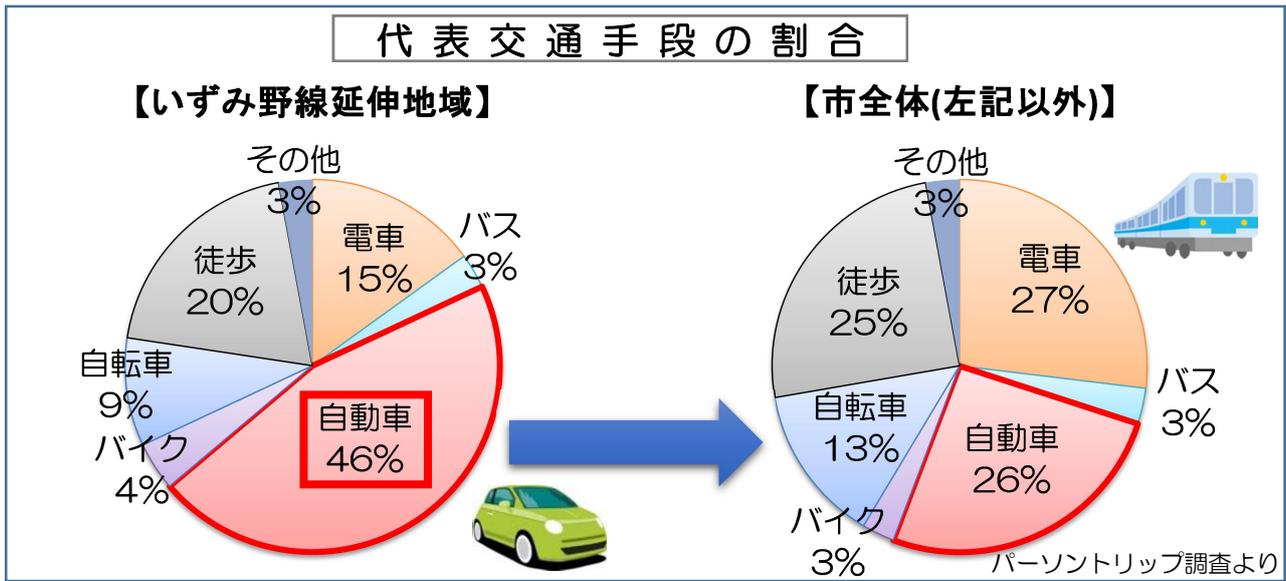


2) 地域の方々の交通手段の現状と利用転換について

いずみ野線の延伸地域にお住いの皆さまは普段どのような交通手段で外出しているのでしょうか？

いずみ野線延伸地域の交通手段の現状は？

A 駅周辺や B 駅周辺(慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス周辺)を含む延伸地域では外出する際、**およそ5割の方が主に自動車**で移動されています。これはその他の地域と比べると特に多い割合です。このような自動車を主体とする状況から公共交通機関による移動へと交通環境を改善するため、いずみ野線の延伸に向けて取組を進めています。



いずみ野線の延伸は、横浜や都心部とのアクセス利便性の向上を期待される一方で、「**事業性に課題がある**」とされています。この課題を解決していくためには、地域の方々が延伸の実現を望み、**積極的に利用していくことが必要**であり、そのためには**自動車から公共交通機関への利用転換が重要**となります。

3) 延伸への関心や期待を高めるためのアンケートの実施について

まずはいずみ野線の延伸について知っていただき、そして**どんな時に利用するか、どうすれば・どうなれば利用するかを考える**きっかけとして、地域の皆さまを対象としたアンケートの実施を予定しています。

いずみ野線延伸を実現するための重要な調査となりますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

※アンケート実施時期は平成30年中を予定しております。



第2回連絡会の主なご意見

- ▶ 委員：公共交通機関を利用した際のポイント制度の導入など、公共交通利用者が恩恵を受け、楽しめるような取組も検討してほしい。
- ▶ 委員：居住者の高齢化が進んでいるため、A 駅に行くためのコミュニティバスの運行を望む声が地域から出ている。
- ▶ 委員：利用者を増やすためには延伸地域の人口を増やす必要があるため、土地利用制限を緩和することなどをふまえ、B 駅周辺においても取組を進めてほしい。
- ▶ 委員：駅ができれば自然と利用すると思うので、アンケートを実施するよりも実現に向けた PR をした方がよい。